

縄文沼

なにからハマる？

なにかにハマって夢中になり抜け出せなくなる状態を、「底なし沼」のイメージから「沼落ち」、略して「沼」と言います。

「縄文沼」には、一体どんなきっかけでハマってしまうのでしょうか？



1 TV、CM、本などで見て



みんながよく知っているアニメに土偶が登場したり、CMで縄文遺跡が出てきたり、雑誌で特集が組まれていたり…、近頃いろんな媒体で「縄文」を目にする機会が多くなってきました。

世界遺産に登録されたから、推しの俳優さんが「好き！」と言っていたから興味がわいた、というきっかけもありですね。

2 幼いころの体験

子供のころ、近くの川やお庭、畑などで、土器や石器のカケラを拾ったことがある。おじいちゃんが集めていた。という経験をされている方もいるのでは？ そんな幼少期の体験から、沼にハマる人も。



これは土器のカケラ

3 実物とご対面

初めて本物の土偶を見たときの感動から、縄文の虜になる人も。実際に自分の目で見て何を感じるかは人それぞれ。遺物をいろんな角度から眺めて、遺物と対話してみてください。



4 遺跡に行ってみて

遺跡に行ってもその場の空気に触れると、縄文人の暮らしをより身近に感じられる気がします。ガイドさんの楽しい解説でさらに興味がわいて、遺跡巡りにハマる人も。



5 グッとくるグッズ

縄文グッズのかわいさから、土偶や縄文にハマる人も。そのままでもキャラクターとして完成されたかわいさを持つ個性豊かな土偶たちは、グッズになるとまた別の魅力がうまれます。グッズを作るうちに縄文にハマってしまうハンドメイド作家さんが多いというも納得。

